

# 学 則

## 1. 開講目的

介護職に必要な知識・技術とそれを実践する際の考え方のプロセスを身につけ質の高い介護職員を養成する事を目的として、熊本県介護職員初任者研修実施要綱に基づき実施する。

2. 研修事業の名称 介護職員初任者研修（介護員養成研修）

3. 事業所名 社会福祉法人 熊本市社会福祉事業団  
(熊本市西区花園7丁目19番1号)

4. 実施場所

講義	長寿の里地域交流センター (熊本市西区城山薬師2丁目10-10)
演習	長寿の里地域交流センター (熊本市西区城山薬師2丁目10-10)
実習	長寿の里デイサービスセンター (熊本市西区城山薬師2丁目10-10)
	長寿の里ヘルパー事業所 (熊本市西区城山薬師2丁目10-10)
	中央デイサービスセンター (熊本市中央区壺川2-3-85)
	中央ヘルパー事業所 (熊本市中央区壺川2-3-85)
	秋津デイサービスセンター (熊本市東区秋津3-17-17)
秋津ヘルパー事業所 (熊本市東区秋津3-17-17)	

5. 研修期間 3ヶ月

6. 研修カリキュラム 別紙添付(別紙様式4)

7. 講師氏名 別紙添付(別紙様式5の1)

8. 研修修了の認定方法

全科目の受講終了後に筆記試験による習得度合いを評価し、合格基準を満たした者(7割以上の正答)を修了者とする。また修了者には熊本県の定める介護職員初任者研修課程の修了証明書及び携帯用修了証明書を交付する。

9. 未受講講座の修得(補講)

受講できなかった科目は原則として研修期間の開始日より8ヶ月以内に他の実施主体が行う養成研修を受講した場合においては、修了者とみなす。

10. 開講日 年度2回

11. 受講資格

熊本市内または近隣市町村に居住し、受講開始時点で18歳以上の方でカリキュラムの全課程に参加できる者。

12. 募集人員 20名

13. 受講手続

受講希望者には、営業時間内にお電話かFAX等にて申込をいただき、その後テキスト代のお支払いを持って手続き完了とする。

#### 14. 受講料

受講料は、11,000円（テキスト代、eラーニング、実習費、ボランティア保険料込み）とする。

なお、受講終了後に熊本市社会福祉事業団に就業する者については、受講料を全額免除とする。

#### 15. 使用テキスト

中央法規出版株式会社発行 介護職員初任者研修テキスト

## 介護職員初任者研修カリキュラム及び日程表

研修期間 令和8年6月17日～8月5日

項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				[番号] 氏名	要	
<b>1. 職務の理解</b> 【基準時間6時間（うち通信上限0時間）】						
多様なサービスの理解	7月1日 9:00～ 10:00 (1時間)	1時間	長寿の里地域 交流センター	[20]田尻亨	アイ	多様なサービスの理解について eラーニング/講義形式
介護職の仕事内容 や働く現場の理解	7月1日 10:00～ 10:30 (0.5時間)	3.5時間	長寿の里地域 交流センター	[20]田尻亨	アイ	介護職の仕事内容や働く現場 の理解について eラーニング形式
小計	1.5時間	4.5時間				
<b>2. 介護における尊厳の保持・自立支援</b> 【基準時間9時間（うち通信上限7.5時間）】						
人権と尊厳を支える理解	7月1日 10:30～ 11:30 (1時間)	3.5時間	長寿の里地域 交流センター	[20]田尻亨	アイ	人権と尊厳を支える理解 eラーニング/講義形式
自立に向けた介護	7月1日 11:30～ 12:00 (0.5時間)	4時間	長寿の里地域 交流センター	[20]田尻亨	アイ	自立に向けた介護について eラーニング/講義形式
小計	1.5時間	7.5時間				
<b>3. 介護の基本</b> 【基準時間6時間（うち通信上限3時間）】						
介護職の役割・専門性 と多職種との連携	7月1日 13:00～ 14:00 (1時間)	0.5時間	長寿の里地域 交流センター	[31]入江幸美	アイ	介護職の役割・専門性と多職種 との連携について eラーニング/講義形式
介護職の職業倫理	7月1日 14:00～ 14:30 (0.5時間)	1時間	長寿の里地域 交流センター	[31]入江幸美	アイ	介護職の職業倫理について eラーニング/講義形式
介護における安全の確保 とリスクマネジメント	7月1日 14:30～ 15:30 (1時間)	0.5時間	長寿の里地域 交流センター	[31]入江幸美	アイ	介護における安全の確保とリ スクマネジメントについて eラーニング/講義形式
介護職の安全	7月1日 15:30～ 16:00 (0.5時間)	1時間	長寿の里地域 交流センター	[31]入江幸美	アイ	介護職の安全について eラーニング/講義形式
小計	3時間	3時間				
<b>4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携</b> 【基準時間9時間（うち通信上限7.5時間）】						
介護保険制度	7月8日 9:00～ 10:30 (1.5時間)	1.5時間	長寿の里地域 交流センター	[27]田中申明	アイ	介護保険制度について eラーニング/講義形式

(別紙様式4)

項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				[番号] 氏名	要件	
医療との連携とリハビリテーション	7月8日 10:30~12:00 (1.5時間)	1.5時間	長寿の里地域 交流センター	[32] 櫛本浩太郎	カ	医療との連携とリハビリテーションについて eラーニング/講義形式
障害者福祉制度およびその他の制度	7月22日 9:00~10:30 (1.5時間)	1.5時間	長寿の里地域 交流センター	[23] 谷口誠基	サシ	障害者福祉制度およびその他の制度について eラーニング/講義形式
小計	4.5時間	4.5時間				
<b>5. 介護におけるコミュニケーション技術 【基準時間6時間(うち通信上限3時間)】</b>						
介護におけるコミュニケーション	7月8日 13:00~14:30 (1.5時間)	1.5時間	長寿の里地域 交流センター	[26] 竹部 安江	アイ	介護におけるコミュニケーションについて eラーニング/講義形式
介護におけるチームのコミュニケーション	7月8日 14:30~16:00 (1.5時間)	1.5時間	長寿の里地域 交流センター	[26] 竹部 安江	アイ	介護におけるチームのコミュニケーションについて eラーニング/講義形式
小計	3時間	3時間				
<b>6. 老化の理解 【基準時間6時間(うち通信上限3時間)】</b>						
老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴	7月15日 9:00~10:30 (1.5時間)	1.5時間	長寿の里地域 交流センター	[29] 鳴瀬文佳	アイ	老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴について eラーニング/講義形式
高齢者と健康	7月15日 10:30~12:00 (1.5時間)	1.5時間	長寿の里地域 交流センター	[29] 鳴瀬文佳	アイ	高齢者と健康について eラーニング/講義形式
小計	3時間	3時間				
<b>7. 認知症の理解 【基準時間6時間(うち通信上限3時間)】</b>						
認知症を取り巻く環境	7月15日 13:00~13:30 (0.5時間)	1時間	長寿の里地域 交流センター	[30] 田尻朋美	ア	認知症を取り巻く環境について eラーニング/講義形式
医学的側面からみた認知症の基礎と健康管理	7月15日 13:30~14:30 (1時間)	0.5時間	長寿の里地域 交流センター	[30] 田尻朋美	ア	医学的側面からみた認知症の基礎と健康管理について eラーニング/講義形式
認知症にともなうこころとからだの変化と日常生活	7月15日 14:30~15:00 (0.5時間)	1時間	長寿の里地域 交流センター	[30] 田尻朋美	ア	認知症にともなうこころとからだの変化と日常生活について eラーニング/講義形式
家族への支援	7月15日 15:00~16:00 (1時間)	0.5時間	長寿の里地域 交流センター	[30] 田尻朋美	ア	家族への支援について eラーニング/講義形式

(別紙様式4)

項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				[番号] 氏名	要	
小計	3時間	3時間				
<b>8. 障害の理解</b> 【基準時間3時間(うち通信上限1.5時間)】						
障害の基礎的理解	7月22日 10:30~ 11:00 (0.5時間)	0.5時間	長寿の里地域 交流センター	[23]谷口誠基	サシ	障害の基礎的理解について eラーニング/講義形式
障害の医学的側面、 生活障害などの基礎知識	7月22日 11:00~ 11:30 (0.5時間)	0.5時間	長寿の里地域 交流センター	[23]谷口誠基	サシ	障害の医学的側面、生活障害などの基礎知識について eラーニング/講義形式
家族の心理、かかわり支援の理解	7月22日 11:30~ 12:00 (0.5時間)	0.5時間	長寿の里地域 交流センター	[23]谷口誠基	サシ	家族の心理、かかわり支援の理解について eラーニング/講義形式
小計	1.5時間	1.5時間				
<b>9. こころとからだのしくみと生活支援技術</b> 【基準時間7.5時間(うち通信上限1.2時間)】						
<b>I 基本知識の学習</b> (1.0~1.3時間)						
介護の基本的な考え方	7月22日 13:00~ 13:30 (0.5時間)	4時間	長寿の里地域 交流センター	[28]大町香織	ア	介護の基本的な考え方について eラーニング形式
介護に関するこころのしくみの基礎的理解	7月22日 13:30~ 14:00 (0.5時間)	4時間	長寿の里地域 交流センター	[28]大町香織	ア	介護に関するこころのしくみの基礎的理解について eラーニング形式
介護に関するからだのしくみの基礎的理解	7月22日 14:00~ 14:30 (0.5時間)	4時間	長寿の里地域 交流センター	[28]大町香織	ア	介護に関するからだのしくみの基礎的理解について eラーニング形式
I計	1.5時間	12時間				
<b>II 生活支援技術の講義・演習</b> (5.0~5.5時間)						
生活と家事	月日 :~: (時間)	4時間		[20]田尻亨	アイ	生活と家事について eラーニング形式
生活と家事	8月5日 9:00~ 9:30 (0.5時間)	時間	長寿の里地域 交流センター	[20]田尻亨	アイ	実習オリエンテーション 注意事項や安全対策について
生活と家事	8月5日 10:00~ 12:00 (2時間)	時間	長寿の里ヘルパー事業所/中央ヘルパー事業所/秋津ヘルパー事業所	[20]田尻亨	アイ	実習2時間 内容:家事支援について 方法:訪問介護の家事援助を実際に体験し学びを深める
快適な居住環境整備と介護	7月29日 9:00~9:30 (0.5時間)	5時間	長寿の里地域 交流センター	[20]田尻亨	アイ	快適な居住環境整備と介護について eラーニング形式

(別紙様式4)

項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				[番号] 氏名	要件	
整容に関連した ところとからだの しくみと自立に向 けた介護	7月29日 9:30～ 10:30 (1時間)	4時間	長寿の里地域 交流センター	[20]田尻亨	アイ	整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護について eラーニング/講義・演習形式
移動・移乗に関 連したところと からだのしくみ と自立に向けた 介護	月 日 : ~ : ( 時間)	4時間		[20]田尻亨	アイ	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護について eラーニング/講義・演習形式
移動・移乗に関 連したところと からだのしくみ と自立に向けた 介護	8月5日 9:30～ 10:00 (0.5時間)	時間	長寿の里地域 交流センター	[20]田尻亨	アイ	実習オリエンテーション 注意事項や安全対策について
移動・移乗に関 連したところと からだのしくみ と自立に向けた 介護	8月5日 13:00～ 15:00 (2時間)	時間	長寿の里デイ サービス/中央 デイサービス/ 秋津デイサー ビス	[20]田尻亨	アイ	実習2時間 内容:移動・移動について 方法:通所介護にて実際に 移動や移乗の支援を行い、学び を深める
食事に関連した ところとからだ のしくみと自立 に向けた介護	7月29日 10:30～ 11:30 (1時間)	5時間	長寿の里地域 交流センター	[20]田尻亨	アイ	食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護について eラーニング/講義・演習形式
入浴・清潔保持 に関連したここ ろとからだのし くみと自立に向 けた介護	7月29日 12:30～ 13:30 (1時間)	4時間	長寿の里地域 交流センター	[20]田尻亨	アイ	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護について eラーニング/講義・演習形式
排泄に関連した ところとからだ のしくみと自立 に向けた介護	7月29日 13:30～ 14:30 (1時間)	5時間	長寿の里地域 交流センター	[20]田尻亨	アイ	排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護について eラーニング/講義・演習形式
睡眠に関連した ところとからだ のしくみと自立 に向けた介護	7月29日 14:30～ 15:00 (0.5時 間)	5時間	長寿の里地域 交流センター	[20]田尻亨	アイ	睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護について eラーニング/講義・演習形式
死にゆく人関連 したところと からだのしくみと 自立に向けた介 護	7月22日 14:30～ 15:00 (0.5時間)	5時間	長寿の里地域 交流センター	[28] 大町香織	アイ	死にゆく人関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護について eラーニング/講義・演習形式
Ⅱ計	10.5時間	41時間				

## (別紙様式4)

項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				【番号】氏名	要件	
III 生活支援技術演習						(10～12時間)
介護過程の基礎 的理解	7月22日 15:00～ 15:30 (0.5時間)	4時間	長寿の里地域 交流センター	[28] 大町香織	アイ	介護過程の基礎的理解について eラーニング/講義形式
総合生活支援 技術演習	7月22日 15:30～ 16:00 (0.5時間)	5時間	長寿の里地域 交流センター	[28] 大町香織	アイ	総合生活支援技術演習について eラーニング/講義形式
III計	1時間	9時間				
小計	13時間	62時間				

10. 振り返り							【基準時間4時間(うち通信上限0時間)】
研修を通じて学んだ こと	7月29日 15:00～ 15:30 (0.5時間)	1.5時間	長寿の里 地域交流 センター	[20]田尻亨	アイ	研修を通じて学んだこと eラーニング/講義形式	
継続的な研修とキャ リアアップ	7月29日 15:30～ 16:00 (0.5時間)	1.5時間	長寿の里 地域交流 センター	[20]田尻亨	アイ	継続的な研修とキャリア アップ eラーニング/講義形式	
小計	1時間	3時間					
合計	35時間	95時間					

修了評価							【基準時間1時間以上】
項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法	
				【講師番号】氏名	要件		
修了評価	8月5日 15:00～ 16:00 (1時間)		長寿の里地域 交流センター	[20]田尻亨	アイ	筆記試験	

- 注1 「項目」欄には、各科目を細分化した項目名又はその読み替えにより事業者毎に定める項目名を記載する。項目数が多く、欄が足りないときは、適宜追加して記載する。
- 注2 講義を通信の方法で行う場合、「通信相当分」欄に、通信で学習する内容に相当する講義時間数(科目毎に別紙4に定める時間数を上限とする)を記載する。
- 注3 「担当講師」の「番号」及び「要件」欄には、講師一覧表(別紙様式5)に記載した「番号」及び「講師要件」を転記する。
- 注4 「実施内容及び実施方法」欄には、講義及び演習の具体的進め方や時間、実習を行う場合は実習の内容や時間、方法等を記載する。欄内に記載できない場合は、科目毎に別葉に記載する。
- 注5 記入欄が不足する場合は、適宜欄を追加し、本様式に準じた様式で記入する。